

科目名称	中国語Ⅰ①～③	授業コード	10106182
担当教員	呼 美蘭		
単位数	2.0 / 1.0	授業形態	講義
年次	2	開講年度	2020
科目分類		開講学期	前期 / 後期
外国語/コミュニケーション			
関連資格			
履修制限等	予備登録実施		
授業の目的と到達目標(学修成果)	中国語を“よむ”のに必須であるピンインを正しく発音出来るようにする。 正確で美しい発音が出来ようになる。		
授業の概要(内容)	中国語を初めて学習する学生を対象としたクラスである。中国語の発音の基礎となるピンインの発音練習から始める。ピンインとは中国語の読みを表すもので日本語の振り仮名に相当するもので、中国語を学習する上では大切なもの。ピンインの学習を約1ヶ月した後には文法事項の説明を始める。テキストは1年間使用し基本的な文法を学ぶ。そのためなるべく「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」と通年で履修するのが望ましい。		
授業計画	1: いわゆる中国語とは 2: ピンインの練習① 3: ピンインの練習② 4: ピンインの練習③ 5: ピンインの練習④ 6: 第一課①人称代名詞・名前のたずねかた 7: 第一課②トレーニング 8: 第二課①動詞・疑問詞 9: 第二課②トレーニング 10: 第三課①指示詞・形容詞 11: 第三課②トレーニング 12: 第四課①数量詞・動詞「有」 13: 第四課②トレーニング 14: 第五課①存在の表現・年月日 14: 第五課②トレーニング 15: まとめ		
実務経験のある教員			
授業時間外学習	授業は教科書に沿って進めるので、テキストのCDを予め自宅にて聴いてくる。 各課で学習した単語を単語帳などで整理する。		
評価方法	まとめのテスト60%提出物10%小テスト30%		
課題・試験に対するフィードバックの方法	①小テストについてはその場で採点する。 ②宿題・提出物は提出期間内にチェックし、返却する。		
使用テキスト	シンプルチャイニーズ東京・会話篇(西早稲田中国語部会)朝日出版社		
参考テキスト・URL			
各自準備物			
実習費			
その他	予備登録の期間中にも必ず出席する。 5回以上の無断欠席は成績判定の対象としない。		

科目名称	中国語Ⅱ	授業コード	20006192
担当教員	呼 美蘭		
単位数	2.0 / 1.0	授業形態	講義
年次	2	開講年度	2020
科目分類		開講学期	後期
外国語/コミュニケーション			
関連資格			
履修制限等	予備登録実施、「その他」参照		
授業の目的と到達目標(学修成果)	ピンインを正確に読める練習をさらに重ね、テキストで学習した文法事項を用いて簡単な短文を書く。授業の終わりには簡単な自己紹介を中国語で出来るようになる。		
授業の概要(内容)	「中国語Ⅰ」を履修し、ピンインの学習を終えた学生を対象としたクラスである。前期に続いてテキストを中心に基本的な文法事項と読みの練習をする。		
授業計画	1: 前期の復習 2: 第六課①完了・変化の了・時刻 3: 第六課②トレーニング 4: 第七課①助動詞・前置詞 5: 第七課②トレーニング 6: 第八課①様態補語 7: 第八課②トレーニング 8: 第九課①比較の表現 9: 第九課②トレーニング 10: 第十課①時間の長さ・動作の回数 11: 第十課②トレーニング 12: 第十一課①動作の進行・持続の表現 13: 第十一課②トレーニング 14: 第十二課①結果補語 15: 第十二課②トレーニング・まとめのテスト		
実務経験のある教員			
授業時間外学習	授業はテキストに沿って進めるので、テキストCDを自宅にて聴いてくる。 各課で学習した単語を整理する。		
評価方法	まとめのテスト60%提出物10%小テスト30%		
課題・試験に対するフィードバックの方法	①小テストについてはその場で採点する。 ②宿題・提出物は提出期間内にチェックし返却する。		
使用テキスト	シンプルチャイニーズ東京・会話篇(西早稲田中国語部会)朝日出版社		
参考テキスト・URL			
各自準備物			
実習費			
その他	予備登録の期間中にも必ず出席する。 5回以上の無断欠席は成績判定の対象としない。 「中国語Ⅰ」の単位修得が前提。		

科目名称	ハングル I ①～③			授業コード	10106102
担当教員	張 京花				
単位数	2.0 / 1.0	授業形態	講義	科目分類	外国語/コミュニケーション
年次	2	開講年度	2020	開講学期	前期/後期
関連資格					
履修制限等	予備登録実施				
授業の目的と到達目標 (学修成果)	韓国の文字であるハングル文字の仕組みを学習し、ハングルの読み・書き、簡単な日常会話を駆使できるようになる。				
授業の概要 (内容)	日本語の構造と非常に似ている韓国語の基本文型の反復練習を通して、初級の段階から「韓国語で話す」ことに慣れることを目指す。また、韓国人の生活習慣など社会・文化などにわたる韓国事情の紹介も行う。				
授業計画	<p>進度によって多少変更する場合があります。</p> <p>1：イントロダクション：「韓国語」とは</p> <p>2：第1課：文字と発音(1)単母音、初声・その1</p> <p>3：第1課：文字と発音(1)半母音、終声・その1</p> <p>4：第2課：文字と発音(1)初声・その2、有声音化</p> <p>5：第2課：文字と発音(2)半母音と二重母音、連音化</p> <p>6：第3課：文字と発音(3)初声・その3、初声・その4</p> <p>7：第3課：文字と発音(2)終声・その2、濃音化</p> <p>8：ここまでのまとめと復習</p> <p>9：第4課：「韓国人です」その1</p> <p>10：第4課：「韓国人です」その2</p> <p>11：第5課：「韓国語は専攻ではありません」その1</p> <p>12：第5課：「韓国語は専攻ではありません」その2</p> <p>13：第6課：「教室は階段の横にあります」その1</p> <p>14：第6課：「教室は階段の横にあります」その2</p> <p>15：前期学習内容のまとめ、(期末)小テスト</p>				
実務経験のある教員					
授業時間外学習	補充ウェブ教材で学習すること。				
評価方法	平常点 (授業態度・授業参加度・宿題) 30%、小テスト20%、(期末)小テスト50%				
課題・試験に対するフィードバックの方法					
使用テキスト	『三訂版・韓国語の世界へ入門編』李潤玉朝日出版社				
参考文献・URL					
各自準備物					
実習費					
その他	語学修得の近道は毎回の積極的な授業参加です。 遅刻は30分以内、2回遅刻で1回欠席扱い、欠席5回以上は評価しません。自己責任で注意してください。				

科目名称	ハングルⅡ			授業コード	20006112
担当教員	張 京花				
単位数	2.0 / 1.0	授業形態	講義	科目分類	外国語/コミュニケーション
年次	2	開講年度	2020	開講学期	後期
関連資格					
履修制限等	予備登録実施、「その他」参照				
授業の目的と到達目標（学修成果）	「ハングルⅠ」に続き、簡単な作文と日常会話ができるようになる。				
授業の概要（内容）	日本語との文法的比較を通じて、韓国語との相違点を理解し、作文能力のレベルアップや韓国の文化・社会・生活・価値観を知り、理解することを目指します。韓国のドラマ・歌・映画などを取り入れ、生き生きとした韓国語が体験できるようにします。ハングルⅠを受講した学生を対象にします。				
授業計画	<p>進度によって多少変更する場合があります。</p> <p>1：第1回前期学習内容の復習 2：第7課：「午後、時間大丈夫ですか」その1 3：第7課：「午後、時間大丈夫ですか」その2 4：第8課：「小学生にテコンドーを教えています」その1 5：第8課：「小学生にテコンドーを教えています」その2 6：第9課：「ふつう、6時に起きます」その1 7：第9課：「ふつう、6時に起きます」その2 8：ここまでのまとめと復習 9：第10課：「野球がとても好きです」その1 10：第10課：「野球がとても好きです」その2 11：第11課：「昼ごはん、食べなかったんですか」その1 12：第11課：「昼ごはん、食べなかったんですか」その2 13：第12課：「春休みには何をするつもりですか」その1 14：第12課：「春休みには何をするつもりですか」その2 15：後期学習内容のまとめ、（期末）小テスト</p>				
実務経験のある教員					
授業時間外学習	補充ウェブ教材で学習すること。				
評価方法	平常点（授業態度・授業参加度・宿題）30%、小テスト20%、（期末）小テスト50%				
課題・試験に対するフィードバックの方法					
使用テキスト	『三訂版・韓国語の世界へ入門編』李潤玉,朝日出版社				
参考文献・URL					
各自準備物					
実習費					
その他	<p>語学修得の近道は毎回の積極的な授業参加です。</p> <p>遅刻は30分以内、2回遅刻で1回欠席扱い、欠席5回以上は評価しません。自己責任で注意してください。</p> <p>「ハングルⅠ」の単位修得が前提。</p>				

科目名称	日本語初級 I ①②		授業コード	10106141	
担当教員	鷲見 まゆみ	麻 子軒			
単位数	1.0	授業形態	講義	科目分類	外国語／コミュニケーション
年次	1	開講年度	2020	開講学期	前期
関連資格					
履修制限等	留学生限定				
授業の目的と到達目標(学修成果)	文法・語彙・漢字を学び、実際の場面で正しい日本語が実際に使えるようになる。 日常生活での自然な会話が聞き取れ、話せるようになる。				
授業の概要(内容)	日本での生活、大学生活での勉強、将来の仕事に実際に役立つ上級日本語能力を習得することを目標とする。授業では、日本語の日常で頻繁に遭遇する会話のロールプレイ、電話の聞き取り・会話練習等を行う。学生の希望によって、日本語能力試験等の対策も実施する。				
授業計画	1:オリエンテーション・実力テスト 2:会話「お金が足りない」語彙・漢字 3:聴解「今、いないんですけどー伝言ー」文法 4:会話「カラオケボックス」語彙・漢字 5:聴解「一緒に行ってみない?ー勧誘ー」文法 6:会話「休みの日に」語彙・漢字 7:聴解「これ、使わせてもらってもいいかなってー許可ー」文法 8:会話「勘違い」語彙・漢字 9:聴解「渋滞しているらしいですよー確かな情報・不確かな情報ー」文法 10:会話「旅行」語彙・漢字 11:聴解「そこをなんとかー依頼・指示ー」文法 12:会話「ルームメイトと」語彙・漢字 13:聴解「予約しておいたはずなんですけどー文句ー」文法 14:会話「友達の友達を紹介する」語彙・漢字 15:聴解「中華のほうがいいんじゃないー提案ー」文法				
実務経験のある教員					
授業時間外学習	わからないことばや漢字の読み方を調べておくこと。				
評価方法	授業の参加・態度40点、宿題・提出物30点、小テスト30点、合計100点満点				
課題・試験に対するフィードバックの方法	提出された課題などは添削し、コメントをつけ、口頭で説明して返却する。				
使用テキスト	プリントを配布				
参考テキスト・URL	『日本語総まとめN1漢字』(アスク) 『日本語総まとめN1語彙』(アスク) 『こんなときどう使う日本語表現文型』(アルク) 『合格できる日本語能力試験N1』(アルク) 『ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話(アルク)』 『聞いて覚える話し方日本語生中継中上級』(スリーエーネットワーク)他				
各自準備物	日本語の辞書 * 初回の実力テストは具体的な学習の参考として行う。				
実習費					
その他	全授業数の2/3以上の出席で評価の対象とする。				

科目名称	日本語初級Ⅱ	授業コード	20006151		
担当教員	鷲見 まゆみ				
単位数	1.0	授業形態	講義	科目分類	外国語／コミュニケーション
年次	1	開講年度	2020	開講学期	後期
関連資格					
履修制限等	留学生限定				
授業の目的と到達目標(学修成果)	高度な文法・語彙・漢字も学び、実際の場面で正しい日本語が実際に使えるようになる。				
授業の概要(内容)	日本での生活、大学生活での勉強、将来の仕事に実際に役立つ上級日本語能力を習得することを目標とする。授業では、詳しい説明や描写など上級レベルの会話表現、ドラマ・ニュースなどの聴解等を行う。学生の希望によって、日本語能力試験等の対策も実施する。				
授業計画	1:オリエンテーション・実力テスト 2:会話「自己紹介で好印象を与えよう」、文法 3:聴解ドラマ、語彙・漢字 4:会話「きっかけを語ろう」文法 5:聴解ニュース、語彙・漢字 6:会話「なくした体験を語ろう」、文法 7:聴解ドキュメント、語彙・漢字 8:会話「町の様子を語ろう」、文法 9:聴解漫画、語彙・漢字 10:会話「言いかえて説明しよう」、文法 11:聴解ドラマ、語彙・漢字 12:会話「比べて良さを語ろう」、文法 13:聴解ニュース、語彙・漢字 14:会話「ストーリーを語ろう」、文法 15:聴解ドキュメント語彙・漢字				
実務経験のある教員					
授業時間外学習	わからないことばの意味や漢字の読み方を調べておくこと。				
評価方法	授業の参加・態度40点、宿題・提出物30点、小テスト30点、合計100点満点				
課題・試験に対するフィードバックの方法	提出された課題などは添削し、コメントをつけ、口頭で説明して返却する。				
使用テキスト	プリントを配布				
参考テキスト・URL	『日本語総まとめN1漢字(英語・中国語・韓国語版)』(アスク) 『日本語総まとめN1語彙(英語・中国語・韓国語版)』(アスク) 『こんなときどう使う日本語表現文型』(アルク)他 『ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話』(アルク) 『日本語上級話者への道』(スリーエーネットワーク)他				
各自準備物	日本語の辞書 * 初回の実力テストは具体的な学習の参考として行う。				
実習費					
その他	全授業数の2/3以上の出席で評価の対象とする。				

科目名称	日本語中級 I	授業コード	10006161
担当教員	鷲見 まゆみ		
単位数	1.0	授業形態	講義
年次	1	開講年度	2020
科目分類		開講学期	前期
関連資格			
履修制限等	留学生限定		
授業の目的と到達目標(学修成果)	日本での生活、大学生生活での勉強、将来の仕事に実際に役立つ上級日本語能力を習得する。		
授業の概要(内容)	授業では、新聞・雑誌等、日本社会に関する文章を読み、意味を理解し、新しい文法・語彙等を学んだ上で、内容に対しての自分の意見や感想を発表する。並行してレポート・論文の書き方も学んでいく。学生の希望によって、日本語能力試験等の対策も実施する。		
授業計画	1: オリエンテーション・実力テスト 2: 読解①(新聞・雑誌・小説など) 3: 作文①「助詞の使い方の使い分け」 4: 読解②、ビデオ 5: 作文②「言葉の形の使い分け」 6: 読解③(新聞・雑誌・小説など) 7: 作文③「自動詞・他動詞・受身」 8: 読解④、ビデオ 9: 作文④「呼応」 10: 読解⑤(新聞・雑誌・小説など) 11: 作文⑤「文末表現の調整」 12: 読解⑥、ビデオ 13: 作文⑥「ひらがなと漢字のバランス」 14: 読解⑦(新聞・雑誌・小説など) 15: 作文⑦「漢字の選択と誤変換」		
実務経験のある教員			
授業時間外学習	漢字の読み方、わからないことばの意味を調べておくこと。		
評価方法	授業の参加・態度40点、宿題・提出物30点、小テスト30点、合計100点満点		
課題・試験に対するフィードバックの方法	提出された課題などは添削し、コメントをつけ、口頭で説明して返却する。		
使用テキスト	プリントを配布		
参考テキスト・URL	『こんなときどう使う日本語表現文型』(アルク) 『新完全マスター文法日本語能力試験N1』(スリーエーネットワーク) 『日本語総まとめN1漢字』(アスク) 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』(スリーエーネットワーク) 『合格できる日本語能力試験N1』(アルク)他		
各自準備物	日本語の辞書 * 初回の実力テストは具体的な学習の参考として行う。		
実習費			
その他	全授業数の2/3以上の出席で評価の対象とする。		

科目名称	日本語中級Ⅱ	授業コード	20006171		
担当教員	鷲見 まゆみ				
単位数	1.0	授業形態	講義	科目分類	外国語／コミュニケーション
年次	1	開講年度	2020	開講学期	後期
関連資格					
履修制限等	留学生限定				
授業の目的と到達目標(学修成果)	ビジネス日本語も並行して学んでいき、仕事の場で使える日本語を身に付ける。				
授業の概要(内容)	日本での生活、大学生活での勉強、将来の仕事に実際に役立つ上級日本語能力を習得する。授業では、日本語の生教材の聴解練習、内容についてのディスカッション、又、新聞・雑誌等、日本社会に関する文章を読み、内容に対しての自分の意見や感想を発表する。学生の希望によって、日本語能力試験等の対策も実施する。				
授業計画	1:オリエンテーション・実力テスト 2: 作文①ビジネス日本語① 3: 読解① 4: 作文②ビジネス日本語② 5: 読解② 6: 作文③ビジネス日本語③ 7: 読解③ 8: 発表① 9: 作文④ビジネス日本語④ 10: 発表②生教材ディスカッション 11: 作文⑤ビジネス日本語⑤ 12: 発表③生教材ディスカッション 13: 作文⑥ビジネス日本語⑥ 14: 発表④生教材ディスカッション 15: 作文⑦ビジネス日本語⑦				
実務経験のある教員					
授業時間外学習	漢字の読み方、わからないことばの意味を調べておくこと。				
評価方法	授業の参加・態度40点、宿題・提出物30点、小テスト30点、合計100点満点				
課題・試験に対するフィードバックの方法	提出された課題などは添削し、コメントをつけ、口頭で説明して返却する。				
使用テキスト	プリントを配布				
参考テキスト・URL	『新完全マスター読解日本語能力試験N1』(スリーエーネットワーク) 『日本語総まとめN1漢字(英語・中国語・韓国語版)』(アスク) 『合格できる日本語能力試験N1』(アルク) 『日本語能力予想試験問題集N1』(国書刊行会) 『にほんで働く! ビジネス日本語30時間』(スリーエーネットワーク)他				
各自準備物	日本語の辞書 * 初回の実力テストは具体的な学習の参考として行う。				
実習費					
その他	全授業数の2/3以上の出席で評価の対象とする。				